※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０８

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	理型数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「2025 大学入試短期集中ゼミ　基礎からの数学Ⅰ＋A Express」（実教出版） 「2027 大学入試短期集中ゼミ　基礎からの数学Ⅱ＋B＋C Express」（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・理型数学演習では、既習の内容をさらに発展させた入試問題を扱う。
・問題を解くとき、まずは自分で途中式や考え方を整理しながら解くこと。
・例題を見ながら問題を自分で解き、応用問題や入試問題に挑戦することで、発展的な意識のもとで学習に臨むこと。教員への積極的な質問もすること。

2　学習の到達目標

・数学Ⅰ＋A、数学Ⅱ＋B＋C の基本的な問題を解く知識、技能を習得する。
・複数の単元の知識が必要な、応用的な問題を解く知識、技能を習得する。
・数学的活動を周囲と協働して行うための思考、判断、表現の方法を習得する。
・実生活における教科横断的な問題に、数学を主体的に活用する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学Ⅰ＋A、数学Ⅱ＋B＋C の各単元における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・発展的､応用的な問題について､数学的に解釈したり､数学的に表現・処理したりすることができる。	・数学Ⅰ＋A、数学Ⅱ＋B＋C の各単元における基本的な概念や原理・法則について論理的に考察することができる。 ・発展的、応用的な問題について、どのような解き方がよいか判断したり、適切な表現を用いて解説したりすることができる。	・問題の難易度に関わらず、粘り強く解き方を考えたり、実生活における問題に数学を活用したりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，解き方の発表を通してお互いに評価・改善したりしようとしている
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	数学Ⅰ	1. 数と式 2. 2次関数 3. 集合と論理 4. 図形と計量 5. データの分析	a:数学Ⅰにおける基本的な定理、公式を扱うことができる。 b:数学Ⅰの範囲で発展的、応用的な内容の問題を解くことができる。 c:実生活における問題について、数学Ⅰで学んだ内容を活用することができる。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 定期考査	授業観察 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返り
	数学A	1. 場合の数と確率 2. 図形の性質 3. 数学と人間の活動	a:数学Aにおける基本的な定理、公式を扱うことができる。 b:数学Aの範囲で発展的、応用的な内容の問題を解くことができる。 c:実生活における問題について、数学Aで学んだ内容を活用することができる。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 定期考査	授業観察 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返り
2	数学Ⅱ	1. 式と証明 2. 複素数と方程式 3. 図形と方程式 4. 三角関数 5. 指数関数と対数関数 6. 微分法と積分法	a:数学Ⅱにおける基本的な定理、公式を扱うことができる。 b:数学Ⅱの範囲で発展的、応用的な内容の問題を解くことができる。 c:実生活における問題について、数学Ⅱで学んだ内容を活用することができる。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 定期考査	授業観察 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返り
	数学B	1. 数列 2. 統計的な推測 3. 数学と社会生活	a:数学Bにおける基本的な定理、公式を扱うことができる。 b:数学Bの範囲で発展的、応用的な内容の問題を解くことができる。 c:実生活における問題について、数学Bで学んだ内容を活用することができる。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 定期考査	授業観察 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返り

※令和４年度以降入学生用

3	数学C	1. 平面上のベクトル 2. 空間のベクトル	a:数学 C における基本的な定理、公式を扱うことができる。 b:数学 C の範囲で発展的、応用的な内容の問題を解くことができる。 c:実生活における問題について、数学 C で学んだ内容を活用することができる。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 定期考査	授業観察 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題 ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度